

軍事力強化でなく憲法9条いかした

平和の外交努力を

戦争のないアジアか、軍事対軍事の危険な道か、日本は大きな岐路にたっています。岸田政権が主張する「敵基地攻撃能力保有」は憲法にも国連憲章にも違反しています。

日本を戦場に作るな！金沢から平和の声を

県議会議員

佐藤まさゆき



岸田政権がすすめる軍事費2倍化で、本当に国民をまもれるでしょうか。日本が世界第3位の軍事大国となれば、脅威を感じた国はさらなる軍拡に走り、軍事衝突の危険は必ず高まります。さらにアメリカの指揮のもと敵基地を先制攻撃することになれば、日本は報復攻撃的になるだけです。

日本共産党 の外交 ビジョン	アメリカと中国の対立をあり、関係を遮断するのではなく、米中を含む包摂的な枠組みをつくる必要があります。	憲法9条をもつ国の外交努力を提案
		憲法9条をもつ国が行うべき外交は東南アジア諸国連合（ASEAN）と協力して、地域のすべての国を包摂する平和の枠組みをつくること、これが日本共産党の外交ビジョンです。

県議会における意見書の各派の態度

(○=賛成、×=反対)

件名	共産	自民	公明	未来	参政
敵基地攻撃能力保有などの施策中止を求める意見書 (2022年5月議会)	○	×	×	×	×

物価高から暮らし営業を守り、地域経済再生へ

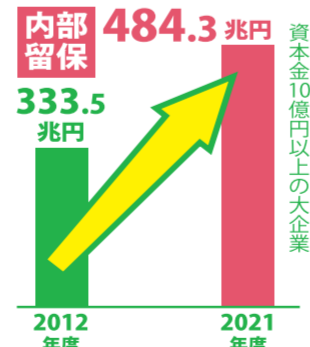
- 消費税 5%へ減税
- 零細業者・フリーランスへの課税のインボイスを中止する。

日本共産党の緊急提案

中小企業を直接支援し、最低賃金 週休2日8時間労働 手取り月20万円

物価高騰だからこそ社会保障と教育の負担軽減を

- 物価高騰にみあう年金の引き上げ。介護保険改悪を中止する。
- 医療費負担増は撤回。



財源はあります 大企業の内部留保へ課税、不公平税制の是正。新たな10兆円で中小企業を支援し、手取り月20万円の最低賃金を。安易な国債発行に頼るのではなく、富裕層や大企業の負担を求め、大軍拡の中止などの税制改革で20兆円を確保します。

反戦平和をつらぬいて101年。日本共産党を大きく伸ばしてください。

日本共産党は一つの党名で101年の歴史をもつ「反戦・平和」の党です。立党の精神は「国民の苦難解決」。戦前、命がけて侵略戦争に反対し、「主権在民」を貫きました。この主張は戦後、日本国憲法に明記されました。反戦平和の党、日本共産党を大きく伸ばしてください。



岸田自公政権の軍事費2倍化 - 5年間で43兆円

大軍拡・大增税ストツプ!

日本共産党



県議会議員

佐藤まさゆき

住民の声で政治を動かしたい実現にがんばります

岸田政権は憲法違反の「敵基地攻撃能力の保有」と「大軍拡」を宣言しました。国民にも、国会にも、まともな説明をせずに、「閣議決定」だけで日本の在り方を大転換させることは許せません。高物価のもとで苦しむ県民の暮らしは深刻です。青年たちが取り組む「学生食料支援」のサポートを通じて、悲痛な叫びを聞き、胸を痛めています。平和、くらしの願いを県政に届け、希望が持てる政治の実現にがんばります。

1967年新潟県水原町(現阿賀野市)生まれ、金沢市額新保在住。金沢大学理学部理学科卒業。2000年～2009年衆院選4回・参院選1回立候補、2011年県議選当選(3期)。党県副委員長、石川憲法会議代表委員、県原水協代表理事。憲法を生かす新しい県政をつくる石川県民の会常任理事。趣味=音楽鑑賞(最近の推しは、あいみょん)・落語鑑賞、民主主義文学会準会員。

私たちも応援しています

いしかわ市民連合 横山 加奈子さん

県政のことはもちろん、学生はじめ20代・30代の要求に応じてくださり、食料支援や様々な企画を支えてきています。若い人たちの声を直接聞いてくださるからこそ、ともに築く具体的な未来が見えてきます。



新日本婦人の会県本部会長 飯森 博子さん

毎年、子どもの医療費窓口無料化・学校給食費無償化へ、国際子どもデーに県に要望してきました。私たちの地道な運動と、佐藤さんのシャープな論戦が一步一步県政を動かし、医療費助成年齢拡大に繋がりました。



活動の原点は

ヒロシマ・ナガサキを訪れ、被爆者の体験に衝撃。「核廃絶、憲法がいきる平和な日本」をめざして入党。くらし・平和を守る運動の源泉です。青年・学生の身近な相談相手として、青年学生運動のサポーターとして親しまれ、アドバイスは好評です。

佐藤まさゆき県議と3名の市議員団が力をあわせ

市民の利益をまもり、ジェンダー平等のためにがんばります

金沢市議 森尾よしあき



金沢市議 広田 みよ



党金沢地区子育て・教育対策室長 山下 あき



くらしに希望、子どもたちに平和を

県民によりそって3期12年

みなさんと力をあわせ願いを実現

願い届ける
かけはし

- 子どもの医療費助成が窓口無料に
県の対象年齢が通院で小学校就学前までに拡充
- 県独自の少人数学級を
国にさきがけ小学校5・6年の35人学級を実現
- 学校給食無償化を求める運動を支援
加賀市、小松市、穴水町の小中学校で無償化実現
- 県立学校のトイレに生理用品を常備

共産党議員
47件
85.5%

他会派議員
8件
14.5%

県民からの請願紹介議員となった件数
日本共産党がトップ!
(2019年5月議会～2022年12月議会)

大企業優遇
ムダづかい
チェック

○大企業・コマツ1社のための税金投入

しゅんせつ工事は、金沢港大浜に堆積する流砂を取り除き、掘削が必要となる事業です。昨年12月議会の補正予算には約7.7億円計上。金沢港大浜航路13航路のしゅんせつ工事を行っています。



大浜大水深岸壁(-13m)
(水深12mで併用)
出典：石川の土木 2022

○1700億円かける 小松・白川連絡道路建設計画

小松市・岐阜県白川村間の道路建設計画。白山にトンネルを掘り17分間短縮するための工事。こんな無駄な公共投資計画は中止すべきと迫っています。



○県議会の民主的改革をリード

少数会派議員や1人議員の発言を保障し、住民の声と願いが届くよう「議会改革」を提案しています。



県議会は「オール与党」 国いいなり、県民に冷たい県政と対決

保健所を統廃合、職員の大幅な削減

コロナ禍で保健所統廃合による弱体化が露呈。人口10万人あたりの保健師数は全国30位。

国民健康保険の「都道府県化」に きっぱりと反対

2018年スタートして5年。この間、県の「標準保険料率」の設定によって、7自治体が保険料を引き上げ。

コロナ禍で苦しむ県民の願いに背をむける、こんな態度でいいのでしょうか

請願件名	態度 (○=賛成、×=反対)				
	共産	自民	公明	未来	参政
コロナ禍による米価下落対策を求める (2021年11月議会)	○	×	×	×	×
介護保険制度の改善を求める (2022年12月議会)	○	×	×	×	×

日本共産党 佐藤まさゆきの提案

なによりもいのち、新型コロナの緊急対策

- 検査・治療。予防接種の公費負担を継続し、保健医療体制の強化
- コロナ病床の確保、必要な医師・看護師体制の確保
医療機関への財政支援 (県として支援していないのは石川県含め3県)



くらしと営業を応援



1 学校給食費ゼロ

県予算の0.8%、約50億円程度の市町支援で全県の学校給食費を無料にできます。

2 18歳までの医療費を完全無料に

県の助成対象年齢を中学校卒業までに拡充。県の自己負担制度を廃止すれば、金沢市でも完全無料化できます。

3 子どもの国保料ゼロ

国保子ども「均等割」負担を免除します。

国の悪政おしつけの防波堤——「対決」と「提案」

- 介護保険料・利用料負担を軽減、介護慰労金支給など在宅介護を支援
- 加齢性難聴者への補聴器購入助成制度を創設。
- 保育、学童保育などのケア労働者の賃上げ、処遇改善をすすめる
- ジェンダー平等を実現する政治へ
女性、シングルマザーの貧困根絶、パートナーシップ条例など制定します。
- 「非核・平和都市」宣言をいかした街づくり
憲法9条守れ、核兵器禁止条約に参加を、の声を広げます。
- 志賀原発は廃炉、地域から省エネ・再生可能エネルギーへ転換

財源は

県予算6170億円の使い方、優先順位を改め、
県の自由に使える財政調整基金(貯金)などの基金900億円の一部を使って確保します。